

百十才翁の富士登山
名古屋市伊東忠一郎といふ
今年百十才の老人が富士登山陸軍省發表、陸軍野砲兵隊
七五石、大麥六二五万八千石

作成、今年度の我國夢

一千五百石、合航軍射撃場

前八時から午後四時迄行ふが

大麥は八分の增收、裸麥は三

等に當選した。

千葉縣、高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

足伊東老人の意氣には青年も

あると

親類がセッセとえさを運んで

る。

高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

足伊東老人の意氣には青年も

あると

親類がセッセとえさを運んで

る。

高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

足伊東老人の意氣には青年も

あると

親類がセッセとえさを運んで

る。

高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

足伊東老人の意氣には青年も

あると

親類がセッセとえさを運んで

る。

高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

足伊東老人の意氣には青年も

あると

親類がセッセとえさを運んで

る。

高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

足伊東老人の意氣には青年も

あると

親類がセッセとえさを運んで

る。

高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

足伊東老人の意氣には青年も

あると

親類がセッセとえさを運んで

る。

高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

足伊東老人の意氣には青年も

あると

親類がセッセとえさを運んで

る。

高射砲の實彈射撃

一日に十五六万の乗客が乗

る。新宿駅に燕の巣

を極めた、老いて益々旺くなる

長谷川中將は田代中將の後任

として北支駐屯軍司令官とし

て十一日、飛行機にて京城に

事務が明らかに物語つてゐる

向ひ新京經由

十二日午後日

地に到着した。

中央化政策は陸海軍の北支

に抗日意識の喚起に努め北

支、南支、南支の我居留民の

保護及び捕獲のため十二

日早朝、一齊警備の位置につ

いた。

世界有数の原料國

日本は大いに輸入したい希望だ

清水講師

リオ商業

會議所で講演

國伯の藏盡無源富の下地

概報、清水阪

大講師のリオ

商業會議所に

於ける講演は

十四日午後三

時半より催さ

れ、日本側よ

り澤田大使、

滋賀書記官、

大野經濟協會

専務理事等出

席、外人側よ

は栗津金六氏によつて通譯さ

れたがその要旨次の通り

予は去四月、成伯以来バイア

ミナス、ゴヤス、サンパウ

ロ各州の鐵道状況を視察し

て來たが、いたるところ伯

國官民の絶大なる援助を受

け、使命遂行に多くの便益

を得た譯であるが、伯國民

が予情は歸國後皆日本

國に傳へ度いと思つて居

る論子の飛脚旅行は單に伯

國の鐵道状況の概念を知

得た丈で到底その詳細知

り得た譯ではないが、免機

械の今回の視察が免機

となり今後多くの日本人が

予もならば、予は訪問使節

は更に意義のあるものとな

る譯である。ブラジルの鐵

道は研究して之を日本へ事

業に適用するかと言ふ事で

日本は由來、火山國の常と

して鐵物の種類は頗る豊富

であるが、その產出量にい

つては何れも極めて少量

で、それがためにこそ日本

では鐵物の名のつく少い人出で、相當な取扱を事業の一端を窮ひ知らしめて

あらゆる方法により之を有

十二日で愈々開場する事に決

められたが、今月九月効果あらしめてるが、亞船三万三千トントンは五〇パーセント、石

銅の生産は六万七千トントンの需要の六〇パーセントで、銅の生産の七八

一セントにしか達しない。

錫の千二百トンは二十三バ

トンは五〇パーセント、石

鉛の千二百トンは二十三バ

トンは五〇パーセント、石

